

## 令和5年度 親子農業体験教室実施結果

### 1 広報の方法

- ・小学校全校児童へのチラシ配付（明石市）、小学校への掲示（神戸市）
- ・県下図書館や公民館等でチラシ配布
- ・SNS（LINE@）による情報発信
- ・兵庫楽農生活センターホームページへの掲載
- ・兵庫楽農生活センターでチラシ配布

### 2 応募および参加の状況

#### (1) 応募数と参加家族数の推移

年 度		R 5	R 4	R 3
募集期間		3/30～4/25 (抽選方式)	3/18～4/25 (抽選方式)	4/1～5/6 (抽選方式)
お米づくり コース	応募家族数	141 家族	195 家族	56 家族
	参加家族数	100 家族 (362 名)	50 家族 (176 名)	54 家族 (216 名)
丹波黒大豆 づくりコース	応募家族数	63 家族	78 家族	18 家族
	参加家族数	40 家族 (147 名)	29 家族 (98 名)	18 家族 (72 名)

#### (2) 地域別参加家族数

	R5			R4	R3		R5			R4	R3
	米	豆	計				米	豆	計		
神戸市垂水区	15	6	21	10	10	加古川市	3	2	5	2	2
西区	2	6	8	8	5	姫路市	1	0	1	-	-
東灘区	9	4	13	8	5	太子町	1	0	1	-	-
須磨区	3	2	5	6	4	西宮市	1	0	1	1	-
灘区	4	1	5	5	-	芦屋市	3	0	3	2	-
中央区	3	2	5	2	4	伊丹市	1	0	1	-	1
長田区	-	1	1	-	1	宝塚市	1	1	2	-	-
兵庫区	3	0	3	2	2	播磨町	-	1	1		
北区	-	1	1	1	-	稲美町	1	0	1	-	-
明石市	49	13	62	32	45	計	100	40	140	80	79
三木市	-	-	-	1	-						

### 3 実施状況

#### (1) お米づくりコース

指導体制：10班体制（インストラクター11名＋地元農会長会5～16名）

- ・第1回 「田植え」  
6月10日（土） 93家族
- ・第2回 「除草・いきもの観察」  
7月8日（土） 74家族





- ・第3回 「除草・かかしづくり」  
8月12日(土) 62家族



- ・第4回 「稲刈り」  
10月21日(土) 82家族



- ・第5回 「飯ごう炊さん・収穫祭」 10月29日(日) 89家族



(2)丹波黒大豆づくりコース 指導体制：4班体制(インストラクター11名)

- ・第1回 「黒大豆のお話・定植」  
6月24日(土) 35家族



- ・第2回 「除草・土寄せ・生きもの観察」  
7月22日(土) 33家族



- ・第3回 「追肥・土寄せ・水やり」  
8月19日(土)、20日(日)計34家族



- ・第4回 「枝豆収穫」  
10月7日(土)～11月5日(日)計77家族





・第5回 「葉取り・飯ごう炊さん」  
11月19日(日) 33家族

・第6回 「脱穀・選別・収穫祭」  
12月9日(土) 36家族



#### 4 参加者の感想

##### (1) お米づくりコース

- ・農業など中々経験できない分野を体験できる事で子どもも大人も少しでも知識ができて良かった。(同趣旨の意見多数あり)
- ・スタッフの方々もとてもやさしく、そしてくわしく教えていただきありがとうございました。(同趣旨の意見多数あり)
- ・まだまだ知りたいことがたくさんあるので、また農業体験をしてみたいです。農業のことについて興味が深まってきました！もっと知りたい農業のこと
- ・知らないままで過ごすよりか、食に関して農家の人たちの大変さを知った方がより食に対する気持ちが変わってくると思います。(同趣旨の意見複数あり)
- ・自分たちでお米を作るという体験を通して、子どもたちへの食育になったのではと感じています。(同趣旨の意見複数あり)
- ・子どもは今までお米よりもパンが好きだったようですが、お米づくりを体験してお米が好きになったようです。
- ・虫もついていなく、きれいな状態の食べ物が当たり前のようにスーパーに並んでいますが、決してあたりまえでないということ、育てることの大変さ、難しさ、農家の方々のご足労があってこそ、おいしい食事をいただけているという事を伝えるきっかけにもなりました。
- ・(中一の息子です) 酪農に元々興味があり、農業高校への進学も考えていますが、今回農業体験が出来たことにより、農業経営科や園芸課にも興味を持つようになりました。
- ・田植えを嫌がる子供たちに今回申し込んだのは失敗だったかなと思っていましたが、稲刈りで生き生きと働く子供たちの姿に少し感動しました。
- ・便利な世の中になり、体を使うことが減った中、とても素晴らしい体験ができました。
- ・男性と女性、両方のスタッフさんがいらっしゃり、お話がしやすくて良かったです。
- ・田植えの時、ぐじゅぐじゅして気持ち悪かったけど楽しかったです。(同趣旨の意見複数あり)
- ・学級閉鎖などで参加できなかった回があったのが残念です。(同趣旨の意見複数あり)
- ・子供しいですが来年以降も参加できればと思いました。(同趣旨の意見多数あり)
- ・今回、2回目の出席になりますが、やはり1回目よりもより理解が深まりました。1回目の経験から年間を通して田植えのスケジュールというものが分かり、2回目の今回は1つ1つの体験が点と点ではなく線となりつながっていくイメージが子どもと共に持てたのが良かったです。
- ・郵送のお手紙、そして現地スタッフの案内がとても丁寧に分かりやすかったのがよかったです。
- ・ホームページなどで稲の様子を都度配信していただいたり、私たちに見えていないところの作業をしていただいている様子など配信していただけるとより深い体験になると感じました。(その作業を自由参加できるとより嬉しい)
- ・他の体験イベントの割引券があれば嬉しかった。
- ・もう少し出しや、レンタルの小道具があると良いです。
- ・体験日を土・日どちらか選べたらより参加しやすかった。

- ・予定より早く作業が終わるのに集合時間が少し早かったかなと。今涼しいからそう感じるだけかもしれませんが。
- ・作業時間も良く考慮され、スタッフの皆様ありがとうございました。
- ・田植えに関する説明とかももっとあっても良かったと思う。
- ・(生き物観察で) もう少したくさん生きものが見れると思っていた。私の少年時代の田んぼのほうがたくさん見れた。
- ・かかしコンテストは全部の案山子が作りあがってそろってから投票したほうが良いと思った。
- ・いつまで作業するか、何をするのか、指示があいまいな時があった。
- ・説明が聞き取りにくいことがあったため、目でわかるものがあったても良かった。(複数あり)
- ・(田植えや生きもの観察で) ドロドロで帰らなければならず、車内で着替えたりというのがちょっと大変だったので、改善できれば嬉しいです。
- ・(稲刈りで) カマが一つしかお借り出来なかったの、兄弟がいるとカマを使う子以外が手持無沙汰になり退屈してしまった。(同趣旨の意見複数あり)
- ・稲刈りの時、運ぶ際に落ちた稲が踏まれて泥まみれになっていて残念だった。「お米は一粒でも～」と子どもたちに常々いっているのにせめてできるだけ拾う、丁寧に作業する等してくれると嬉しい。(実際にはそこまでやっていないのだとしても食育として)

## (2) 丹波黒大豆づくりコース

- ・農家さんの大変さが分かった。(多数)
- ・黒豆が最初は緑(色)だ、ということを知った。初めから黒豆は黒だと思っていたが緑で、紫色になって黒になって、と豆の色が変化していくのが面白かったです。
- ・ふだんスーパーで買うことが多い枝豆も、植え付けから口に入るまでの工程を体験することによって食に対する考え方が深まったと思う。(同趣旨の感想複数あり)
- ・真夏の暑い時期に汗をかきながら農業体験ができたことは、子どもにとっても大人にとっても大変貴重な体験となりました。(同趣旨の感想複数あり)
- ・簡単にできる家庭菜園は作っていたが畑の農業は経験した事がないので、貴重な体験ができて嬉しく思います。
- ・生き物観察では先生がすぐ名前を教えてくれ、トノサマガエルのおたまじゃくしの見分け方が分かりました。
- ・はじめは子どもの成長に、と思い申し込みましたが、全回を通して保護者も農業に対する理解や経緯が深まりました。
- ・いつもスーパーで買っているようなものを自分たちで作って枝豆もいつもよりおいしく感じて、とても良かったです。
- ・黒大豆の栽培の種まきから収穫までの1つ1つの活動が親子で楽しめるように準備されていることに驚きました。
- ・収穫は期間の間で自由に参加できたのでよかったです。
- ・普段はない自然の中で行う作業は気持ち良く、きれいな景色とおいしい空気に癒される愉しみな時間でした。
- ・畑は音楽が流れていて、景色も広大でいつもいやされました。
- ・黒豆がおいしかった。飯ごう炊さんがすごく楽しくて、とってもおいしかった。(同趣旨の感想複数あり)
- ・実入りの少ない枝豆が多く少し残念だった。
- ・前の枝豆に比べたら豆が小さかっておもしろかった!
- ・食の体験の中で子供たちが飯ごう炊さんの際、火を扱える体験は貴重です。危ないから遠ざけるのではなく、こうやってさせてもらえたことに感謝です。
- ・飯ごう炊爨については、もう少し広い場所でやりたかったです。(⇒実施前日が降雨となりコンディション不良の田んぼからポケットパークに会場を変更したため)